

特31

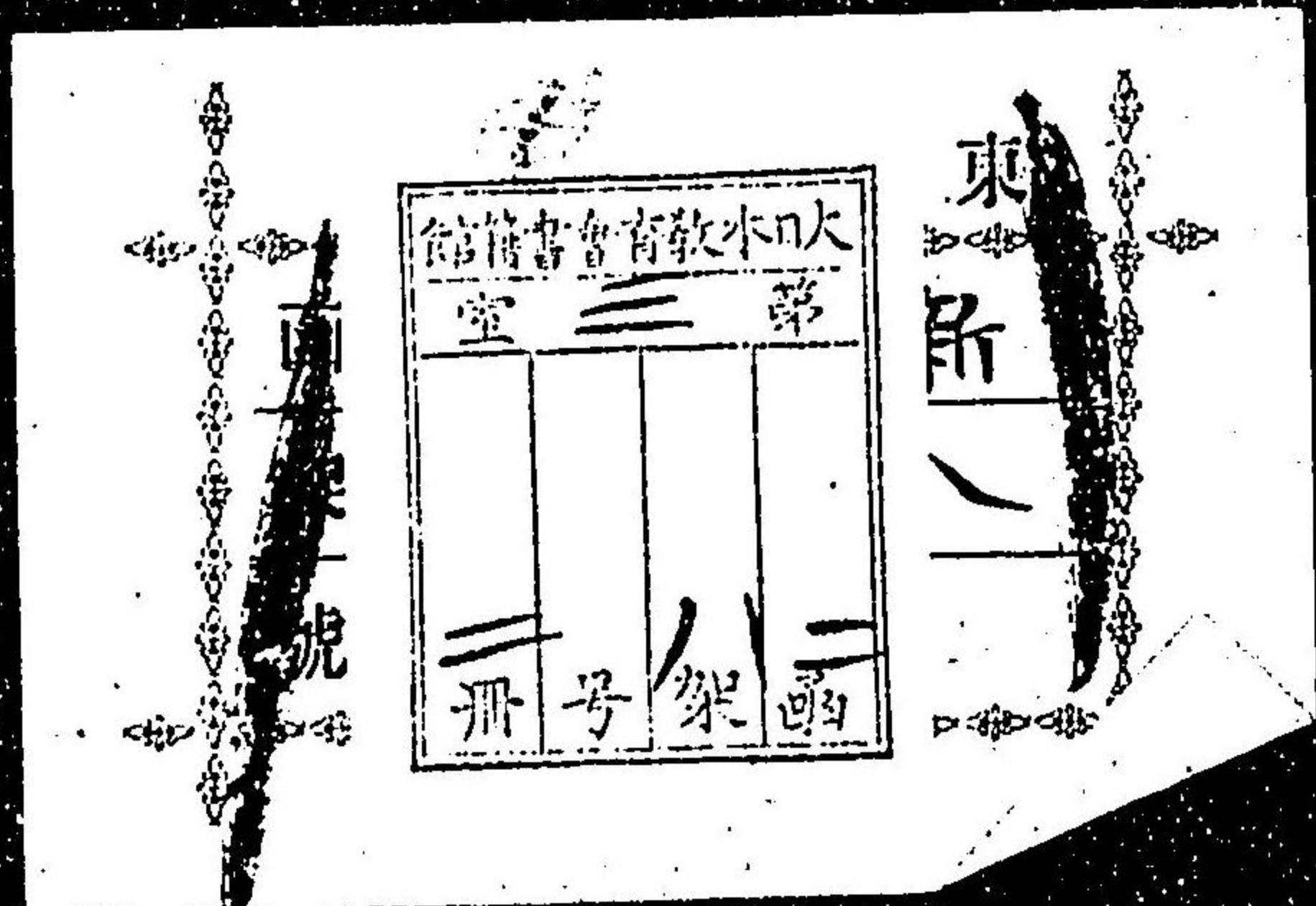
461

愛媛縣
師範學校
編輯

摘要

日本地誌略

上



022815-001-7

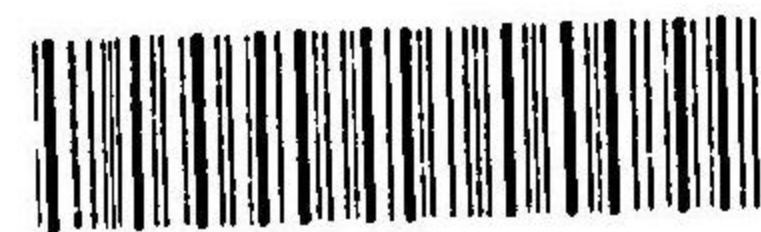
特31-461

日本地誌略 (摘要)

毛利源造 / 刊

M14

ADB-0653



愛媛縣師範學校編輯

定價七錢

摘要 日本地誌略

全二冊

明治十四年
四月翻刻

晉開堂藏版

特31
461

緒言

方今小學ニ用ユル所ノ日本地誌略固ヨリ簡約ノ小冊子タリ然レモ猶其浩瀚ヲ病ヘ煩ヲ斐リ要ヲ摘ミ之ヲ上下二本トナシ梓ニ上ス者陸續世ニ出ツ而シテ其書多クハ專賣ニ係ル故ニ價モ亦從テ貴シ寒村細民ノ若キ之ヲ患ル者蓋シ少カラス因テ校務ノ餘暇此書ヲ編纂シ務メテ繁縟ヲ去リ惟其要ヲ存シ以テ書肆ニ付シ之ヲ公賣セシム庶幾クハ我縣窮乏ノ子弟偏ク之ヲ購フテ以テ習讀スルヲ得ンカ其稿ヲ起スヤ

愛媛縣師範學校編輯

定價金七錢

摘要
日本地誌略
全二冊

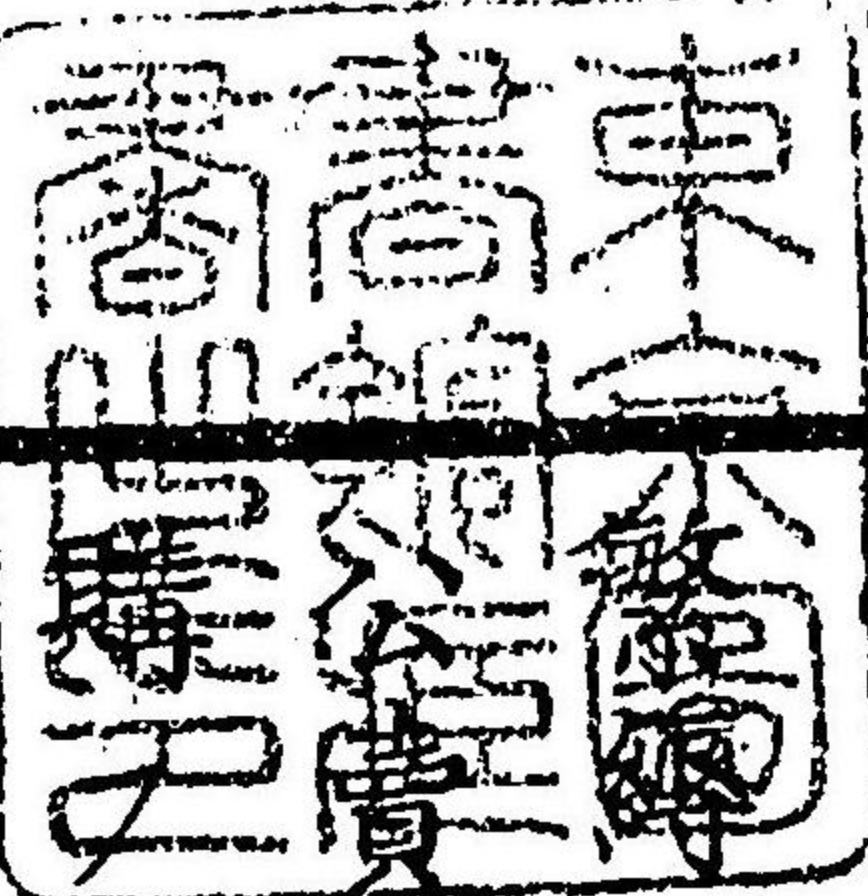
明治十四年
四月翻刻

晉開堂藏版

特31
461

緒言

方今小學ニ用ユル所ノ日本地誌略固ヨリ簡約ノ小冊子タリ然レモ猶其浩瀚ヲ病ヘ煩ヲ芟リ要ヲ摘ミ之ヲ上下二本トナシ梓ニ上ス者陸續世ニ出ツ而シテ其書多クハ專賣ニ係ル故ニ價モ亦從テ貴シ寒村細民ノ若キ之ヲ患ル者蓋シ少カラス因テ校務ノ餘暇此書ヲ編纂シ務メテ去リ惟其要ヲ存シ以テ書肆ニ付シ之ヲセシム庶幾クハ我縣窮乏ノ子弟偏ク之ヲテ以テ習讀スルコトヲ得ンカ其稿ヲ起スヤ



日本地誌略緒言

事勿々ニ屬シ加ルニ引用書ニ乏ク考據太々疎ナルヲ以テ誤脱ナキ能ハス看者幸ニ教示ヲ吝ムナカレ

愛媛縣師範學校長

明治十一年五月

檜垣直右識

要日本地誌略卷之上

總論

我日本帝國ハ亞細亞洲ノ東邊ニ表立シ、緯線赤道ノ北三十一度ニ起リ、四十五六度ニ至ル、經線東京ノ偏東八度八分ニ起リ、偏西十一度ニ至ル、西北日本海ヲ隔テ、朝鮮ニ對シ、北ニ樺太島アリ、尼哥勞斯海峽ヲ隔テ、魯西亞ニ接ス、東北千島諸島斷續シテ、魯西亞ノ堪察加ニ連ル、東南ハ太平洋ニ面シ、西南ニ琉球諸島アリ、臺灣及支那地方ニ對ス、地形東北ヨリ斜ニ西南ニ延ク、長サ凡五

百餘里、廣サ三十里ヨリ六十里ニ至ル、幅員貳萬四千七百九十六方里餘、全國ヲ分ツテ畿内八道八十四國トシ、又其國ヲ分ツテ七百十七郡トス、戸數凡七百十一萬餘、人口三千四百三十二萬八千四百零四人ナリ、

畿内

山城國

東ハ近江ニ界シ、南方伊賀、大和ニ接シ、西南攝津、河内ニ交リ、西北丹波ニ隣ル、群巒東北西ノ三面ヲ圍ミ、西南稍坦夷國中八郡アリ、

京都ハ桓武帝以後、帝都ノ在ル所ニシテ、元平安城ト云ヒ、今三府ノ一二居ル、其地タル山水秀媚、街衢端正、鴨川ノ東ニアル、一帯ノ小山ハ、東山ト稱シ、阿彌陀カ峯、華頂山、祇園、清水等ノ勝地、其間ニ列在ス、京都ノ市場ニ連接シテ、伏見ノ名邑アリ、街市淀川ニ臨ミ、運輸便利ノ地タリ、比叡山ハ東北ニ聳ユル峻嶺ニシテ、山脈南ニ馳セ、鷲峰、笠置ノ諸山ニ連ル、愛宕山ハ西北隅ニアリテ、丹波ニ跨リ、鞍馬山ハ北方ニ屹立ス、鴨川ハ北方ヨリ來リ、下鴨村ニ至リ、高野川ヲ受

ケ、南流シテ京都ノ東邊ヲ過キ、下鳥羽ニ至リテ
桂川ニ會ス、桂川ハ上流大堰川ト云ヒ、源ヲ丹波
ニ發シ、東南ニ流レ、鴨川ヲ合セ、宇治川ト會シ、淀
ニ至リテ淀川トナル、宇治川ハ近江ノ琵琶湖ニ
發源ス、木津川ハ伊賀大和ノ際ヨリ出テ、笠置山
ノ麓ヲ過キ、淀ニ至リ、宇治、桂ノ二川ト合シ、淀川
トナリ、河内、攝津ノ間ニ入ル、
物産ハ、染物、織物、陶器、漆器等ナリ、

大和國

南方紀伊ニ界シ、東ハ伊賀、伊勢、西ハ河内ニ接シ

北方山城ニ交ル、南境一帶山峰殊ニ重疊ス、國中
十五郡アリ、

奈良ハ國ノ極北ニ在ル都會ニシテ、桓武帝以前
王城ノ在リシ處ナリ、其地ノ平坦ナルヲ以テ平
城ト稱シ、或ハ南都ト呼フ、今猶舊模ヲ存ス、山ニ
據リテ春日社アリ、遊鹿多シ、吉野ハ吉野川ノ南
ニ在リ、畝傍山ハ神武帝基業ノ地ナリ、

吉野山

一名金山

ハ國ノ中央ニ屹立シ、其南ニ聳ユ

ルヲ大峯ト云、其東大臺原山アリ、國見、高見、天ヶ
岳ノ諸山ハ、大臺原山ノ東北ニ屏列シテ、伊賀、伊

勢ノ境ヲ擁ス、葛城ニ上、信貴生駒ノ諸山ハ、西ニ
連リテ河内ノ境ニ綿亘ス、

十津川ハ上流ヲ天ノ川ト云ヒ、金峰山ニ發源シ、
南流シテ紀伊ニ入ル、吉野川ハ大臺原山ヨリ出
テ、西流シテ紀伊ニ入ル、紀ノ川是ナリ、初瀬川
ハ國ノ中央ノ諸流ヲ聚メ、奈良龍田ノ二川ト會
シ、河内ニ入り、大和川トナル、其他相川、廣瀨川等
アリテ、初瀬川ニ會流ス、

物産ハ、吉野葛、吉野紙、奈良晒、木綿、墨漆等ナリ、

河内國

東ハ大和、南ハ紀伊、西ハ和泉、攝津ニ界シ、北方一
角ヲ攝津、山城ノ間ニ嵌入ス、峰巒東南ヲ擁シ、西
北境ハ平行ナリ、國中十六郡アリ、

金剛山大和ニアリテハ葛城山ト云ハ、東南隅ニ峙テル高山ニ
シテ、山脈左右ニ分ル、其北ニ赴ク者ハ、二上、信貴
ノ連山ニシテ、其西ニ亘ル者ハ、千早峠、紀見峠、及
岩湧、天野ノ諸山ナリ、

大和川ハ、大和ヨリ來リ、國ノ中央ヲ貫キ、西流シ
テ、狹山池ノ末流ヲ併セ、和泉、攝津ノ間ニ入ル、東
條川ハ、源ヲ金剛山ニ發シ、西條川ト相會シ、石川

トナリ、北流シテ大和川ニ入ル、天野川ハ天野山ヨリ發シ、北流シテ狭山池ニ入ル、長瀬、玉串ノ等川ハ大和川ノ分流ニシテ、國ノ西北ヲ流レ、寢屋川ト會シ、西攝津ニ入り、淀川ニ注ク、淀川ハ山城ヨリ來リ、國ノ北境ニ沿フテ西攝津ニ入ル、物産ハ茶、~~檉~~道明寺干飯等ナリ、

和泉國

東南河内、紀伊ニ接シ、北攝津ニ界ス、西淡路島ニ對シテ、茅渚ノ内海ヲ擁ス、國中四郡アリ、堺ハ大和川ノ南ニアリ、古昔ハ有名ノ互市場ニ

シテ今猶繁華ノ地タリ、

妙見、槇尾、牛瀧、葛城、犬鳴、雨森ノ諸山、東南ニ屏列シテ、紀伊ノ境ヲ最峻險ナリトス、石津、大津、津田、岡田、男里ノ諸川ハ、皆連山ノ間ニ發シ、直流シテ西海ニ朝ス、

物産ハ丹、茶、鐵器、織物等ナリ、

攝津國

平野東南ニ開ケテ、河内、和泉ニ接シ、群山西北ニ連リ、播磨、丹波ニ界シ、東北ノ一角山城ニ交リ、南方一半海ニ面ス、國中十二郡アリ、

大坂ハ古ノ浪速ノ地ニシテ、三府ノ一二居リ、仁德帝ノ都址ナリ、市街淀川ノ南北ニ跨リ、人家稠密、運河縱横、貨物ヲ轉漕スルニ利アリ、船舶河口ニ填ツ、實ニ皇國ノ一大都會ナリ、近來又轍路ヲ京都及神戸ニ通シ、輕輓ノ聲晝夜斷ヘス、更ニ商旅ノ便ヲナス、神戸ハ五港ノ一二シテ、湊川ヲ夾ンテ兵庫ト接シ、洋船常ニ來集シ、貿易日ニ盛ナリ、淀川東北山城ヨリ來リ、國境ニ沿フテ流レ、江口ニ至リ、西ニ分ル、之ヲ神崎川ト云フ、又長柄ニ至

リ分流ス、之ヲ中津川トス、正流府下ヲ貫キ西海ニ入ル、其下流ヲ安治川ト云、天保山ニ至リ又分レ、其西南ニ支流スルモノヲ木津川ト云フ、池田川ハ丹波ノ境ヨリ發シ、池田、伊丹ノ間ヲ過キ猪名川トナリ、神崎川ニ會シ、海ニ注ク、波豆、有馬ノ二川相會シ、南流シテ生瀨川トナリ、西宮ニ至リ、武庫ノ海ニ入ル、武庫川是ナリ、武庫、御影、摩耶等ノ諸山ハ西部ニ在リ、一帶ノ山脈ヲナシ、鷓越、鐵拐嶽、鉢伏山ハ西隅ニ起伏シ、西北有馬ノ山中ニ有名ノ温泉アリ、

須磨ノ浦ハ淡路島ニ對シ、西播磨ノ舞子濱ニ連
リ、古來著名ノ勝地タリ、
國中ノ瀑布ハ箕面、布引ヲ以テ最トス、
物産ハ、花剛石、池田炭、酒、木綿等ナリ、

東海道

伊賀國

西北ハ大和、山城、近江ニ界シ、東南伊勢ニ接ス、四
方皆山、中央稍平坦ナリ、國中四郡アリ、
天岳ハ西南ニ峙テ、伊勢、大和ノ間ニ跨リ、其山脈
左右ニ延キテ、東ハ七見、長野、笠取ノ諸嶺ニ亘リ、

伊勢ノ國境ヲ擁シ、西ハ黒田峠ニ連ル、
長田川ハ七見峠ヨリ出テ、西北ニ流レ、上野ノ西
ニ至リ、服部川及北川ニ會シ、山城ニ入り、木津川
トナル、黒田川ハ大和ヨリ來リ、北流シテ名張川
ニ入り、復大和ニ入ル、
物産ハ、伊賀燒石、炭、磨砂、硫黃等ナリ、

伊勢國

東南志摩ニ隣リ、正南海ニ臨シ、西南紀伊ニ界シ、
西大和、伊賀、近江ニ連リ、北美濃、尾張ニ接ス、地勢
山嶽、西境ニ連亘シ、東南大洋ニ面ス、國中十三郡

アリ、

桑名、四日市、及津ハ北勢ノ良港ニシテ、龜山、松阪ハ國中繁華ノ街市ナリ、

熊阪峠、多度山ハ美濃ノ境ニ峙テ、藤原釋迦冠ノ

諸岳ハ近江ノ境ニ連亘シ、鈴鹿山ハ伊賀ニ跨リ

尼ヶ岳、國見、高見ノ諸山ハ國ノ西南隅ニ聳エテ、

大臺原山ニ連ル、朝熊山ハ志摩ノ境ニ跨ル、其西

麓ヲ宇治ト云ヒ、内宮アリ、其北ヲ山田ト云ヒ、外

宮アリ、其東濱ヲ二見浦トス、勝地タリ、

宮川ハ大臺原山ニ發源シ、東流シテ海ニ入ル、其

北ニ檜田川アリ、高見、國見ノ兩山ヨリ出ツ、支流

ヲ菟川ト云ヒ、各海ニ入ル、雲出川ハ尼ヶ岳ヨリ

發シ、東流シテ國ノ中央ヲ貫キ、全國ノ大勢ヲ南

北ノ兩伊勢ニ分ツ、塔世川ハ經ヶ峰ヨリ發シ、津

ニ至リテ阿漕浦ニ入ル、關川ハ鈴鹿山ヨリ三重

川ハ冠岳ヨリ町屋川ハ藤原岳ヨリ發源シ、共ニ

内海ニ注ク、揖斐川ハ美濃ヨリ來リ、南流シテ木

曾川ニ入ル、木曾川ハ尾張ノ境ヨリシ、桑名ニ至

リ、内海ニ入ル、

物産ハ陶器、蝦、蛤、及津鯨子等ナリ、

志摩國

北ハ伊勢ニ界シ、其他ハ海ニ臨ム、我國ニ在リテ
最小ノ國ニシテ國中ニ郡アリ、
鳥羽ハ的矢ノ壯ニ並ヘル港ニシテ桃取管等ノ
諸島其前ニ羅列ス、港内水深クシテ殊ニ泊舟ニ
便ナリ、

麥崎ハ國ノ最南ノ岬ニシテ、御座崎其西ニ突出
シ、安乘崎其東ニ出テ、的矢港ノ南ヲ限ル
日和山ハ鳥羽ノ西ニ聳ニ、三河ノ伊良胡崎ト相
對シ、朝熊山山伏崎ハ西方ニ亘リテ、伊勢ノ境ヲ

擁セリ、

池田川ハ西境ノ山間ヨリ發シ東流シテ、的矢港
ニ注ク、
物産ハ海草魚類等ナリ、

尾張國

東ハ參河ニ界シ、南ハ内海ニ枕ミ、西北ハ伊勢美
濃ニ隣リ、土地平行ニシテ、國中ハ郡アリ、
名古屋ハ東西兩京ノ中道ニ當ル、三府ニ亞ク名
城市ナリ、宮ハ其南ニ在テ、桑名ニ渡ル要津トス、
其市中ニ熱田ノ神社アリ、

小牧山平野ノ中央ニ峙立シ、其北ニ二宮山アリ、東猿投山ニ連リ、參河ノ境ヲ限ル、又其北ニ繼原尾山、白山有リ、山勢美濃ニ亘ル、土岐川ハ源ヲ美濃ニ發シ、西流シテ勝川トナリ、名古屋、小牧ノ間ヲ過キ、矢田川ト相會シ、漸南流シテ又一色川トナリテ海ニ入ル、木曾川モ亦美濃ヨリ來リ、漸大河トナリ北境ヨリ更ニ西境ニ沿ヒ、美濃、伊勢ノ界ヲ限ル、蟹江、日光、佐屋等ノ諸水ハ、即チ木曾川ノ分派ニシテ、水流縱横共ニ南ニ注シテ内海ニ入ル、

宮ノ東ヲ鳴海瀉トス、其南斗出ノ地ハ智多郡ニシテ、其盡ル處ヲ幡豆崎ト云ヒ、參河ノ伊良胡崎ト相對シ、其東灣ヲ衣ヶ浦ト云ス、物産ハ、鳴海、絞、瀬戸、燒常滑、燒酒、扇等ナリ

參河國

東ハ遠江ニ接シ、南ハ海ニ臨ミ、西北ハ尾張、美濃、信濃ニ界ス、國中八郡アリ、

渥美郡ハ東ヨリ西ニ出テタル大岬ニシテ、尾張ノ知多郡ト對シ、其西端ヲ伊良胡崎トス、

田原山ハ渥美郡ノ中央ニ峙テ、木宮岳ハ國ノ中

央ニ峙テ、其東麓ニ本野原アリ、石卷山ハ豊川ノ東ニ聳エ、嵩瀨、鳶巢ノ諸山ト相連リ、遠江ノ境ヲ擁ス、神田山、煙巖山ハ東北隅ニ對峙セリ、矢矧川ハ信濃ヨリ來リ、足助川ヲ併セ南流シ、岡崎ノ西ヲ過キテ海ニ入ル、大平川ハ本宮岳ヨリ發シ、岡崎ノ南ニ至リ、矢矧川ニ入ル、豊川ハ神田山ヨリ出テ、長篠ヲ過キ南ニ下リ、吉田ニ至リ海ニ入ル、此三大河アルヲ以テ國名ヲ得ルト云フ、物産ハ水綿、生糸、砥石、石炭、海鼠、腸味、噌、麻繩等ナリ、

遠江國

東ハ大井川ヲ夾テ駿河ニ隣リ、北ハ山派ヲ列シテ信濃ニ接シ、西ハ三河ト界ヲ交ヘ、南方一帶海ニ臨ム、國中十二郡アリ、濱松ハ國中第一ノ都會ニシテ、其北ニ三形原アリ、御前崎ハ東南隅ノ岬角ニシテ、沖御崎其前ニアリ、濱名湖ハ西部ノ大灣ニシテ、湖口ヲ今切ト云フ、引佐、細江、猪鼻ノ諸湖皆濱名湖ニ連接セリ、朝日岳、黒法師等ノ諸山、信濃ノ境ニ綿亘シ、秋葉

山ハ中央ニ屹立シ、高天神山ハ海濱ニ峙テル高山ナリ、

天龍川ハ信濃ヨリ來リ掛塚ニ至リテ海ニ入ル、

大井川モ亦信濃ノ境ニ發シ海ニ入ル其河口ヲ、

釘ヶ浦ト云フ、三日野川ハ兩大河ノ中間ニアリ、

其河口ヲ福田港ト云フ、

物産ハ、木綿、葛布、石腦油、油等ナリ、

駿河國

東南相模伊豆及海ニ面シ、西大井川ヲ以テ遠江

ト界シ、北甲斐ニ接シ、西北ノ一角信濃ト交ル國

中七郡アリ、

静岡ハ舊ト府中ト稱シ安部郡中ニ在ル繁盛ノ

城市ニシテ、東ハ清水港ニ連リ運漕便利ノ地タ

リ、

富士山ハ皇國第一ノ高山ニシテ相模甲斐ニ跨

リ直立一千二百丈餘、愛鷹山其前面ニ突立シ、富

士沼其麓ニ在リ、浮嶋ヶ原其南ニ在リ、足柄山ハ

富士山ノ東ニ連リ、相模ノ國境ヲ擁ス、黃瀬川ハ

富士、足柄ノ山間ヨリ發シ、南ニ流レ竹下ヲ過キ、

沼津ニ至リ、狩野川ト會シテ海ニ入ル、富士川ハ

甲斐ヨリ來リ、南流シテ田子浦ニ注ク、大井川ハ信濃ノ境ニ發シ、南シテ海ニ入ル、安倍興津ノ兩川ハ共ニ源ヲ北境ニ發シ、南流シテ海ニ入ル、清見瀉ハ田子浦ノ西濱ニアリ、其北岸ニ聳ユル者ヲ薩埵山トス、南方ハ三保松原斗出シテ灣ヲナシ、灣中ニ清水港アリ、物産ハ茶紙、漆器、竹器等ナリ、

甲斐國

東南ハ武藏相摸駿河ニ界シ、西北信濃ニ接ス、四境皆山、皇國中ニ在リテ、信濃ト共ニ至高ノ地ナリ、國中四郡アリ、

甲府ハ山梨郡中ニ在リテ、繁榮ノ都會ナリ、

大菩薩峠、雁阪峠ハ武藏ノ境ニ連リ、天目山其南ニ峙チ、山脈南ニ旦リ、笹子峠、三阪峠等ノ諸嶺トナル、

金峰山ハヶ岳、駒ヶ岳、鳳凰山、白峯ノ諸嶺ハ西北隅ニ聳エ、此ヨリ峯巒重疊シ、南方七面、身延ノ諸嶺ニ亘ル、

笛吹川ハ源ヲ雁阪峠ノ西ニ發シ、日川、重川、荒川ノ諸水之ニ入ル、

釜梨川ハ駒ヶ岳ニ濫觴シ、七里岩ノ下ニ沿ヒ、韭崎ニ至リ、鹽川ヲ受ケ、笛吹川ト

相會シ、稍大河トナリ急湍直下、歟澤ヲ經テ富士山ノ西麓ヲ過キ駿河ニ入ル、即チ富士川是ナリ、蘆川ハ蘆川村ヨリ出テ、早川ハ白峯山ニ發シ、共ニ富士川ニ入ル、丹波川ハ都留郡ノ北境ニ發シ、武藏ニ入り多摩川トナル、桂川ハ山中湖ヨリ出テ、猿橋ヲ經テ相摸ニ入り、馬入川ノ上流ヲナス、物産ハ水晶、兩畑石、諸織物、葡萄等ナリ、

伊豆國

北ハ相摸駿河ニ接シ、東西南ノ三面海ニ臨ミ、東海ノ一大半島國ニシテ、國中四郡ナリ、

下田ハ國ノ南端ニ在ル一港ニシテ、港内水深シ、船舶ノ碇泊ニ便ナリ、爪水崎ハ其東ニ突出シ、石廊崎極南ニ斗出シ、西ヲ遠州灘トシ、東ヲ相摸灘トス、岬角西ニ秀ル者ハ即チ雲見崎ナリ、天城山ハ國ノ中央ニ峙立シ、其山脈相摸ノ箱根山ニ連ル、其他ノ諸山ハ、日金山ヲ稍峻秀ナリトス、

狩野川ハ天城山ノ北麓ニ發源シ、北流シテ北條、韭山ヲ過キ、加茂川ヲ併セテ駿河ニ入ル、河津川、稻生澤川共ニ源ヲ天城山ノ南麓ニ發シ、河津川

ハ相摸灘ニ注キ、稻生澤川ハ下田港ニ入ル、
熱海ハ有名ノ温泉場ニシテ、日金山ノ麓ニ在リ、
國ノ東南海中ニ七島アリ、又其ノ南方ニ當リテ、
八丈島、小笠原島アリ、
物産ハ石、八丈絹、薪、炭等ナリ、

相摸國

北武藏ニ接シ、東南一角海中ニ斗出シ、安房、上總
ニ對シ、内海ノ口ヲ扼ス、正南海ニ面シ、西ハ高嶺
相連リ、伊豆、駿河、甲斐ノ國境ヲ限ル、國中九郡ア
リ、

鎌倉ハ源賴朝以來世々霸府ノ舊趾ニシテ、其海
濱ヲ七里ヶ濱トス、江ノ島ハ其海中ニ在リ、其南
ヲ三浦トシ、其盡頭ヲ三崎ト云ヒ、城ヶ島其前ニ
當リ、東端ニ浦賀、横須賀ノ二港アリ、共ニ内海ニ
臨ム、

兩降山ハ國ノ中央ニ位シ、箱根山ハ北足柄山ニ
連リ、伊豆駿河ノ國境ヲ擁ス、山上ニ湖水アリ、蘆
湖ト云、下流小田原ノ西ヲ過キ海ニ入ル、之ヲ早
川ト云フ、早川ノ南岸ニ浴ヒ、温泉所々ニ沸キ出
ルヲ箱根ノ七湯ト云フ、

挂道志ノ二川ハ共ニ甲斐ヨリ來リ、相會シテ馬
入川トナリ、金目川ハ溪流數派ヲ集メ、南流シテ
花水川トナリ、大磯ニ注ク、酒匂川ハ足柄山ニ發
シ、小田原ノ東ヲ經テ海ニ入ル、
物産ハ根府川石、貝及湯本細工、魚類等ナリ、

武藏國

北ハ上野、下野ニ界シ、東下總ニ接シ、東南海ニ面
シ、南ハ相模、西ハ甲斐、信濃ニ連ル、國中二十二
郡アリ、

東京ハ三府ノ一ニシテ、舊ト江戸ト稱ス、即チ德

川氏ノ嘗テ霸府ヲ開キシ處タリ、其地國ノ東南
隅ニ在リ、内海ニ臨ミ、隅田川ノ下流ニ跨ル、中央
ニ皇城アリ、城池高大、街衢壯麗、百貨流通ノ地ニ
シテ、人口ノ多キ八十万ニ及ブ、實ニ我國第一ノ
大都會ナリ、

横濱ハ五港ノ一ニシテ、本牧ノ岬其東ニ突出シ、
港内萬國ノ商船常ニ雲集ス、我邦貿易ノ盛ナル、
此港ノ右ニ出ツルモノナシ、

武甲三峯ノ諸山ハ西方ニ聳ク、山脈起伏シテ國
境ニ亘ル、其諸山皆秩父郡中ニ在ルヲ以テ、總テ

之ヲ秩父山ト云ス

多摩川ハ甲斐ヨリ來リ下流ヲ六郷川ト云フ東
流シテ羽田ニ至リ海ニ入ル荒川ハ西境ニ出テ
高麗入間ノ二川ヲ合セ東京ニ至リ隅田川トナ
リ海ニ注ク利根川ハ上野ヨリ來リ西北境ヲ環
流シ本流下總ニ入リ支流ハ南ニ赴キ國境ヲ十
シ海ニ入ル
物産ハ秩父絹ハ王寺織淺草海苔團扇錦繪等ナ
リ

安房國

北ハ上總ニ接シ東南西ノ三面海水ヲ環ラス國
中四郡アリ

洲崎ハ西端ニ突出セル岬ニシテ相摸ノ三崎ト
内海ノ口ヲ扼ス内海ニ瀕シテ館山勝山ノ二港
アリ野島崎國ノ東端ニ斗出シ燈臺ノ設アリ
國中巨川ナク加茂川湊川ヲ以テ稍大ナリトス
加茂川ハ横根山ノ麓ニ發シ東流シテ外海ニ入
ル湊川ハ北境ノ山間ヨリ出テ内海ニ注ク
鋸山ハ西北隅ニ聳エテ上總ニ跨リ山巔鋸齒ニ
似タルヲ以テ此名アリ横根山花立山清澄山ハ

山脈東ニ亘リ、國境ヲ限ル、
物産ハ水仙、磨砂等ナリ、

上總國

東ハ外洋ニ面シ、南ハ安房ニ接ス、西北ハ内海及
下總ニ界ス、地形東ニ寛ク西ニ窄シ、國中九郡ナ
リ、

鹿野山高岩山ハ西南隅ニ屹立シ、山脈安房ニ亘
ル、

大東崎ハ東濱ノ中間ニ斗出シ、此ヨリ北下總ニ
連ル一帯ノ海濱ヲ九十九里ト云ス、

大多喜川ハ安房ノ境ニ發源シ、大多喜ニ至リ海
ニ入ル、村田、養老、小櫃、小糸、湊等ノ諸水ハ共ニ西
流シテ、内海ニ灌ク、
物産ハ、紅花、干鰯等ナリ、

下總國

東南ハ大洋、及上總ニ接シ、西南ハ上野、武藏、内海
ニ連リ、北ハ下野、常陸ニ界ス、全國山嶽ナク、地勢
殊ニ平坦ナリ、國中十二郡アリ、

印幡沼ハ國ノ中央ニ位シ、長沼、其東ニ在リ、手賀
沼ハ其西ニ在リ、小金ヶ原ハ其南ニ連ル、

利根川ハ一名ヲ阪東太郎ト稱ス、武藏上野ノ間ヨリ來リ關宿ニ至リ分レテ兩派トナリ、本水ハ霞ヶ浦ノ下流ヲ受ケ、鉦子ノ港ニ入ル、印幡、手賀等諸沼ノ水モ亦之ニ會ス、支流ハ南下シテ武藏ノ境ニ沿フテ流レ、行徳ニ至リ、内海ニ入ル、即チ江戸川是ナリ、鉦子ハ利根川ノ河口ニ在ル良港ニシテ、大吠崎東ニ出テ、其口ヲ擁ス、物産ハ結城、鉦子、縮等ナリ、

常陸國

西ハ下野、下總、南ハ下總、北ハ磐城、東ハ海ニ面シ、地勢山岳北境ニ連リ、南方平原多ク、國中十一郡アリ、水戸ハ國ノ中央ニ在リテ、千波沼ニ臨ミ、繁盛ノ城市ナリ、筑波山ハ國ノ西南ニ當リ、平野ノ間ニ屹立ス、葦穂加波ノ兩山其北ニ連ル、鳥ノ子、八溝ノ諸山ハ下野、磐城ノ境ニ聳エ、金砂、月折ノ諸山ハ久慈里、兩川ノ間ニ在リ、其東ニ高鈴山アリ、稍高峻ナリ、久慈川ハ磐城ヨリ來リ、太田ノ東ニ至リ、里川ヲ

併七海ニ入ル、那珂川ハ下野ヨリシ、千波沼、廣沼
ノ水ヲ併セ、那賀ノ湊ニ注ク
霞ヶ浦ハ周回三十六里、東方ノ大湖ニシテ、下流
利根川ニ會ス
物産ハ石、石炭、砥石、蠶卵紙、生絲等ナリ、

東山道

近江國

東ハ伊勢、美濃ニ、西ハ山城、丹波ニ、南ハ伊賀ニ接
シ、北ハ若狹、越前ニ界ス、山勢美濃、越前ヨリ來リ、
東西二派ニ分ク、四境ヲ環繞ス、國中十二郡アリ、

彦根ハ犬上郡中ニ在リテ、繁盛ノ城市ナリ、
琵琶湖ハ我邦第一ノ大湖ニシテ、東西五里、南北
十五里、周回七十三里餘、湖中ニ四島アリ、竹生島
其名最モ著ル、其水ハ南流シテ、粟津、瀬多ヲ過キ
瀬田川トナリ、山城ニ入リテ、宇治川トナル、余吾
湖ハ志津岳ノ北麓ニ在ル小湖ニシテ、其水南流
シ、琵琶湖ニ注ク、即チ、余吾川是ナリ、
比叡山ハ西境ニ聳エテ、山城ニ跨ル、比良、三尾、朽
木ノ諸山ハ其北ニ聳エテ、湖ノ西ニ連ル、伊吹山
ハ美濃ニ跨ル、高山ニシテ、横山、靈山、其左右ニ峙

千、三國山ハ八風越、水晶岳、高畑、鈴鹿ノ諸嶺ト相
連リ、美濃、伊勢ノ國界ニ綿亘ス、其他安土山、磨針
峠アリテ、共ニ湖東ノ勝地タリ

安曇比良ノ諸川ハ湖西ニ在リ、姉川、犬山、横田ノ
衆流ハ湖東ニ在リ、皆四境ノ連山ヨリ發シ、各湖
ニ注久

美濃國

東ハ信濃、飛驒ニ連リ、西ハ近江、伊勢ニ接シ、南ハ
尾張、三河北ハ越前、飛驒ニ境ス、地形東北ハ山岳

連続シ、中央及西南ハ平原多シ、國中二十一郡アリ

岐阜ハ稻葉山ヲ負ヒ、長良川ニ臨ミ、人烟繁華ノ

一城市ナリ、大日ヶ岳ハ飛驒、越前ノ境ニ峙立シ、

山脈迤ニ西シ、岩ヶ岳、屏風明神ノ諸嶺ト相連ル、

三國峠ハ伊勢、近江ニ跨リ、其北ニ養老山アリ、山

中ノ瀑布ヲ養老ノ瀧ト云フ、惠那岳ハ信濃ノ境

ニ屹立シ、伊吹山ハ近江ノ境ニ突起セリ、

木曾川ハ信濃ヨリ來リ、西流シテ飛驒川ニ會シ、
尾張ノ界ニ沿ヒ、伊勢ニ入ル、長良川ハ大日ヶ嶽

ニ濫觴シ、糸貫、揖斐ノ二川ヲ併セ、木曾川ニ入ル、長良川ハ又合渡、墨股等ノ數稱アリ、物産ハ、諸礦物、縮緬、紙、陶器等ナリ、

飛驒國

東ハ信濃ニ界シ、西ハ加賀、越前ニ接ス、北ハ越中ニ至リ、南ハ美濃ニ連リ、萬山四周シ、西北境ハ峻嶺、險流多シ、國中三郡アリ、位山ハ國ノ中央ニ位シ、其北ニ高山アリ、乘鞍山國ノ東境ニ屹立シ、硫黃、錫、杖等ノ諸嶺、其北ニ連續シ、信濃ノ國境ヲ擁ス、白木、金剛、三方崩ノ諸岳

ハ西北隅ニ重疊ス、

益田川ハ乘鞍岳ニ發シ、美濃ニ入ル、飛驒川是ナリ、白川ハ西境ノ諸流ヲ集メ、北流シテ越中ニ入リ、射水川トナル、宮川ハ源ヲ河上岳ニ發シ、高原川ニ會シ、越中ニ入ル、神通川トナル、高原川ハ東北境ノ溪流ヲ集メテ宮川ニ入ル、物産ハ、諸礦物、木材、絹等ナリ、

信濃國

東ハ駿河、甲斐、武藏、上野ニ界シ、北ハ越後ニ至リ、南ハ遠江、三河ニ接シ、西ハ美濃、飛驒、越中ニ連ル、

國ヲ環リテ皆山ニシテ、地勢高亢ナリ、北陸、東海
二道ノ三大河モ其源ヲ此國ニ發ス、國中十郡アリ、

淺間ヶ岳ハ國ノ東境ニ聳エ、山頂常ニ烟ヲ噴ク、
碓氷、荒船ノ諸嶺其東ニ屏立シ、三國峠、金峯山ハ
ヶ岳ト相連續シ、武藏甲斐ノ國境ヲ繞ル、御嶽ハ
國中第一ノ高山ニシテ、飛驒、美濃ニ跨リ、乘鞍、烏
帽子、叢ノ諸岳其北ニ屏列シ、戸隱、黒姫、高妻、乙妻
ノ諸山ハ西北隅ニ層重ス、和田峠ハ中央ニ在リ、
鹽尻峠、鳥居峠、駒岳ト相對峙ス、姨捨山ハ觀月ノ

勝地ニシテ、更科田毎ノ月ト稱スル者是ナリ、千
隈川ヲ隔テ鏡臺山ト相對ス、

千隈川ハ源ヲ金峯山ヨリ發シ、淺間、碓氷ノ溪澗
ヲ併セ西流シテ川中島ニ至リ、犀川ニ會シ、越後
ニ入ル、即チ信濃川ナリ、犀川ハ源ヲ駒ヶ岳ニ發
ス、其上流ヲ奈良井川ト云ヒ、松本ヲ經テ梓川ト
合フ、梓川ハ乘鞍岳ニ發源ス、木曾川ハ筑摩郡ノ
山中ヨリ發シ、南流シテ玉瀧川ヲ併セ、美濃ニ入
ル、

諏訪湖ハ和田峠ノ麓ニ在リ、周回四里餘、冬時ハ

湖水氷結シテ人馬ヲ通ス其下流ハ即チ天龍川ナリ

物産ハ材木、蠶卵紙、絹、山繭、木綿麻布、諸礦物等ナリ

上野國

東南ハ下野、下總、武藏ニ接シ西北ハ信濃、越後、岩代ニ界ス、地勢峯巒西北ニ重疊シ、東南ハ平行ナリ、國中十四郡アリ、前橋、高崎ハ稍殷富ノ城市トス、富岡ハ甘樂郡中ノ市場ニシテ、近來製糸場ノ設アリ、國中温泉多

シ草津伊香保ヲ其最トス、伊香保ハ榛名山ノ麓ニ在リ、草津ハ吾妻川ノ上流ニアリ、

大小烏帽子岳ハ北境ニ對峙シ、碓氷峠ハ信濃ニ跨リ、妙儀山ハ其東南ニ連リ、鳥居峠、吾妻山、萬座岩、寥ノ諸山ハ西北ニ延テ、越後、信濃ノ國境ナルニ、三國峠ト相連續ス、赤城、榛名ノ二山ハ國ノ中央ニ突起シテ、妙儀山ト鼎立ヲナス、

利根川ハ利根郡中ヨリ出テ、赤谷、片品ノ兩川ヲ容レ、白川ニ至リ、吾妻川ト相會シ、東南流シテ、神流川ヲ受ケ、武藏下總ノ堺ニ入ル、吾妻川ハ源ヲ

鳥居嶺ノ下ニ發ス、鳥川ハ碓氷嶺ノ北方ヨリ出
テ、高崎ニ至リ碓氷川ト合セ、蕪川ヲ受ケ神流川
ニ入ル、神流川ハ源ヲ信濃ノ境ニ發シ、國ノ北境
ニ沿ヒ、利根川ニ注ク、渡瀨川ハ下野ヨリ來リ、復
下野ニ入リ、利根川ニ會ス、
物産ハ蠶卵紙、生糸、絹、木綿、麻布、諸礦物等ナリ

下野國

北ハ磐城、岩代ニ接シ、西南ハ上野ニ界シ、東ハ常
陸ニ隣リ、東南ハ下總ニ連ル、山岳西北ヲ擁シ、西
方最嶮峻ニシテ、平地東南ニ向ツテ開ク、國中九

郡アリ

那須鹽原ノ兩岳ハ北境ニ聳ヘ、其麓ニ連ル荒野
ヲ那須野カ原、鹽谷原ト云フ、高原、黒岩ノ諸嶺ハ
鹽原山ノ西南ニ屏立シテ、日光山ト連ル、日光山
ハ最高ノ嶺ヲ黒髮山トス、山中ノ湖水ヲ中禪寺
ノ湖ト稱ス、其水注下シテ華嚴ノ瀧トナル、其他
霧降、裏見等ノ瀑布アリ、我邦有名ノ地タリ、庚申
山ハ日光山ノ西方ニ峙テ、天出流山、大平山等、其東
南ニ連ル、
宇都宮ハ國ノ中央ニ在ル城市ニシテ、一都會ノ

地タリ、鬼怒川ハ源ヲ衣沼ニ發シ、大谷川ヲ併セ、南流シテ下總ニ入ル、那珂川ハ男鹿沼ニ發シ、其流東北シテ小笹、喜連等ノ諸水ヲ合シ、常陸ニ入ル、思川ハ安蘇、都賀二郡ノ諸流ヲ合セ、東南下總ニ入ル、渡良瀬川ハ西境ノ山間ヨリ發シ、上野ノ界ヲ出入シテ、利根川ニ會ス、物産ハ蠶卵、紙、木綿、絹、漆器等ナリ、

磐城國

東ハ大洋ニ面シ、北ハ陸前ニ界シ、南ハ下野、常陸ニ至リ、西ハ岩代ヲ受ク、西北一角羽前ニ接ス、國

中十四郡アリ、

平、中村、白川、棚倉、三春ハ皆國中ノ名邑ナリ、中村ノ北ニ原釜港アリ、平ノ東ニ小名濱港アリ、共ニ泊舟ノ地ナリ、

入溝山ハ常陸、下野ニ跨リ、朝日山其西ニ峙テ、移山ハ其東北ニアリ、關伽井岳ハ國ノ南方ニ聳エ、ル高山ニシテ、湯岳、矢大臣、神樂、大岳ノ諸山ハ其東北ニ起伏シ、刈田山ハ羽前ノ境ニ在リ、阿武隈川ハ源ヲ下野ノ境ニ發シ、白川ヲ過キ、漸巨流トナリ、岩代、磐城ヲ界シ、陸前ノ境ニ至リ、白石川ヲ

合セ東流シテ荒濱ニ注ク、白石川ハ羽前ノ國境ニ發源ス、其他細流數條アリ、名古曾ハ國ノ東南常陸ノ境ニアリ、古來著名ノ關趾ナリ、物産ハ紙、馬、生糸等ナリ、

岩代國

東ハ磐城ニ接シ、西ハ越後ニ界シ、南ハ上野、下野北ハ羽前ニ連ル、地勢大山脈北ヨリ來リ、四境ヲ圍ム、國中九郡アリ、若松ハ會津郡ニアリ、福島ハ信夫郡ニ在リ、并ニ都會ノ地ナリ、

飯豐山ハ越後、羽前ニ跨リ、山脈東西ニ亘リ、東ハ吾妻山ト相對シ、西ハ御神樂岳八十里、越六十里、越ト連續シテ、越後ノ界ヲナス、半田、銀山ハ阿武隈川ヲ隔テ、靈山ト東西相對ス、安達、太郎山、磐梯山ハ國ノ中央ニ聳エ、布引山、甲子山ハ南方ニ在リ、天、山脈磐城ノ境ニ亘ル、猪苗代湖ハ國ノ中央ニ在ル、大湖ニシテ、周回十六里餘、其水溢レテ、日橋川トナリ、鶴沼、只見ノ二水ヲ受ケ、揚ノ川トナリ、越後ニ入ル、阿賀川是ナリ、阿武隈川ハ磐城ヨリ來リ、摺上等ノ諸水ヲ容

レ、復磐城ニ入ル、
物産ハ、諸礦物、絹生糸、蠟等ナリ、

陸前國

東方ハ一帯海ニ面シ、西ハ羽前ニ連リ、南ハ磐城ニ界シ、北ハ陸中ニ接ス、地勢山脈西北ニ綿亘シ、中央平行ナリ、國中十四郡アリ、仙臺ハ宮城郡ニ在リ、山道第一ノ都會ニシテ、街市繁盛ナリ、其東北ノ海濱ヲ松島トス、小島數百海上ニ散布シ、悉ク青松ヲ生シ、天橋立、巖島ト共ニ日本三勝ノ名アリ、

栗駒山ハ陸中、羽前ノ境ニ跨リ、室根、五葉ノ諸山ハ陸中ノ境ニ連亘シ、七森山、磐神山、大白山、根白石山ハ國ノ南方ニ列峙ス、北上川ハ陸中ヨリ來リ、迫江合ノ二川ヲ合セ、南流シテ兩派トナリ、一ハ石巻港ニ注キ、一ハ追波ニ至リテ海ニ入ル、名取川ハ源ヲ羽前ノ界ニ發シ、廣瀨川ト會シ、閔上濱ニ至リテ、海ニ入ル、廣瀨川ハ西境ニ發シ、仙臺ヲ貫流シテ、名取川ニ會ス、物産ハ、諸礦物、織物、生糸、馬等ナリ、

陸中國

東ハ大洋ニ向ヒ、南ハ陸前ニ接シ、西ハ羽後、北ハ陸奥ニ界ス、國中十郡アリ、

國中ノ都會ハ盛岡、岩谷堂一ノ關、水澤等ナリ、
駒ヶ岳ハ南北二山アリ、一ヲ栗駒山ト呼ヒ一ヲ御駒ヶ岳ト稱シ、並ニ羽後ノ境ニ跨リ、山脈逆メニ北シテ、梨木、七時雨、白根、銀山等ト相連リ、陸奥ノ境ニ峙リ、名久井、鉢、八井、等ノ國境ナル種市山ヨリ起リ、國ノ中央ヲ貫キ、東山、早池峰、六角牛山ノ諸嶺ト相連接シテ、陸前ニ連ル、岩手山、南昌山ハ東西連嶂ノ間ニ峙テ、室根、束稻ノ二山

ハ南境ニ聳エテ、陸前ニ跨ル、

北上川ハ北境ニ發源シ、松川、雫石、中津ノ諸川ヲ合セ、南流シテ、又豐澤、和賀、衣川、磐井ノ衆流ヲ容レ、一ノ關ノ東ヲ過キテ、陸前ニ入ル、衣川、磐井川ハ並ニ栗駒山ニ發源ス、
東方ハ岬灣出入シ、宮古、釜石ノ二港ヲ以テ、最モ泊舟ニ便ナリトス、
物産ハ、金、銀、銅、鐵、良馬等ナリ、

陸奥國

東北西ノ三面ハ皆海ニ接シ、南ハ羽後、陸中ニ界

ス地勢羽後陸中ノ境ハ山岳層疊シ北方ハ海ヲ
隔テ渡島ニ對ス國中四郡アリ

弘前ハ津輕郡ノ中央ニ在ル小都會ナリ

岩城山ハ西南ニ聳ユル高山ニシテ世ニ津輕富

士ト稱シ山脈泊嶽ニ連リ東ハ甲田山ト對峙ス

羽後ノ境ハ群山屏列シ矢立峠特ニ峻秀ナリ十

和田來滿ノ諸山ハ陸中ノ境ニ峙テ山勢屈曲シ

テ中山種市ノ諸嶺ニ連ル恐山大間岳ハ北郡半

島ノ中央ニ聳テ其麓ニ大間港アリ

岩城川ハ源ヲ泊嶽ニ發シ石川平川ヲ合セ西北

ニ趨リテ十三瀉ニ注久石川平川ノ二水ハ共ニ

南境ニ發源ス馬淵川ハ源ヲ陸中ニ發シ北流シ

テ白鳥猫淵等ノ諸川ヲ併セ東ニ赴キ八戸港ニ

注ク

龍飛崎ハ津輕郡最北ノ岬ニシテ渡島ノ白神崎

ト海峽ヲ夾ム其東岸ヲ外濱ト云ス尻矢崎ハ北

郡ノ東端ニ在リテ外洋ニ斗出ス青盛野邊地ノ

兩港ハ並ニ内海ノ岸ニ在リテ海船輻湊ノ地タ

リ

物産ハ諸礦物牛馬海參等ナリ

羽前國

東南ハ陸前磐城岩代ニ界シ西ハ越後及北海ニ面シ北ハ羽後ニ接ス連山三面ヲ擁シ山脈國ノ中央ヲ亘リテ地勢ヲ分シ其兩間ノ地ハ沃野多シ國中四郡アリ

鶴ヶ岡山形米澤ハ共ニ國中繁華ノ城市ナリ鼠ヶ關港ハ海岸ニ在リテ越後ノ境ニ接近ス吾妻山ハ東西ニ峯アリ東大巔西大巔ト云ヒ岩代ノ境ニ聳立シ東ニ板谷峠アリ西ニ檜原峠アリ十三峠朝日嶽ハ越後ノ境ヲ擁シ笹谷峠ハ陸前

磐城ノ界ニ跨リ山脈左右ニ亘ル湯殿羽黒月山ハ北部ノ中央ニ散峙シ月山最峻秀ヲ極ム最上川ハ上流ヲ松川ト云ヒ南境ニ發源シ鬼面川酢川等ノ諸水ヲ容レ漸北ニ迤メニシテ更ニ丹生川鮭川梵字川ヲ合セ羽後ノ界ヒニ沿ヒ酒田川トナリテ日本海ニ灌注ス荒川ハ源ヲ朝日嶽ノ麓ニ發シ越後ニ入ル物産ハ金銀銅鉛生糸織物石炭等ナリ

羽後國

東ハ陸中ニ接シ南ハ羽前ニ連リ西ハ海ニ面シ

北陸奥ニ至ル國中八郡アリ、
八郎潟ハ一大湖ニシテ、土崎能代ノ間ニ在リ、男
鹿島ノ半島前面ヲ限リ、寒風山、本山、其島中ニ峙
立ス、

鳥海山ハ國中第一ノ峻嶺ニシテ、由利、飽海兩郡
ノ中間ニ屹立シ、御駒山、國見嶺、森吉山ノ諸嶺ハ
陸中ノ境ニ綿旦シ、池臺山、矢立峠ハ陸奥ノ境ニ
峙テ、保呂波、大平ノ二山ハ國中ニ對峙シ、院内峠
ハ南境ニ在リ、山脉起伏シテ羽前ヲ界ス、
了言川ハ源ヲ鳥海山ノ下ニ發シ、暮積川ヲ合セ

古雪港ニ至リ海ニ入ル、御物川ハ雄勝郡ノ山間
ニ發源シ、玉川ヲ容レ、西北流シテ久保田ノ城市
ヲ過キ、土崎港ニ注ク、玉川ハ陸中ニ發源ス、能代
川ハ上流ヲ米代川ト云フ、陸中ヨリ來リ阿仁、藤
琴ノ二川ヲ合セ、漸ク大河トナリ、西ニ直下シテ、
能代港ニ至リ海ニ入ル、
物産ハ、秋田、漆器、諸鑛物等ナリ、

北陸道

若狹國

東ハ越前、近江ニ接シ、西ハ丹後ニ隣リ、南丹波ニ

界シ、北海ニ面ス、山勢東ヨリ來リテ西ニ走リ、丹
後ニ連ル、瀕海ハ岬灣出入ス、國中三郡アリ、
小濱港ハ國ノ中間ニ、アリテ、松カ崎其東ヲ限リ、
赤粟崎其西ヲ擁ス、其内ヲ青戸入江ト云フ、北川
ハ近江ヨリ來リ、南川一名湖川ハ丹波ノ境ニ發源シ、
二川小濱ニ至リ相會シ、灣内ニ注ク、後瀨山、多太
カ岳、久須夜岳等其後ニ屏立ス、高濱浦ハ國ノ西
境ニアリ、押廻崎其前ニ斗出シ、青葉山其後ニ峙
テリ、

三方ノ湖ハ國ノ東境ニアリ、三湖相接ス、其北ニ
交出スルヲ常神ノ崎トス、其前面ニ御神島アリ、
物産ハ、瑪瑙、硯石、蠶生糸、魚類等ナリ、

越前國

東北ハ加賀、飛驒、美濃ニ界シ、西南近江、若狹ニ連
リ、西北一帶斜ニ海ニ面ス、地勢東南ハ山岳殊ニ
峻高、西北漸ク平行ナリ、國中ハ郡アリ、
敦賀港ハ國ノ西南ニ在リ、立石崎其西北ニ斗出
ス、阪井港ハ福井ノ北方ニ在リ、安島崎其口ヲ擁
ス、

縹螺嶽ハ南境ニ峙テ、別山、大日山、四塚ノ諸嶺ハ

飛驒加賀ノ境ニ亘リ白樺文珠吉野經カ岳ノ諸山ハ國中屏立ス、

日野川ハ近江ノ境ナル山間ヨリ出テ北流シテ足羽川ト會シ福井ノ西ニ至リ九頭瀧川ニ合シ

一大河トナリ阪井ノ港ニ注久足羽川ハ源ヲ今立郡ノ山谷間ニ發シ九頭瀧川ハ美濃ノ州界ヨ

リ出テ共ニ福井ノ城市ヲ夾ミ北流シテ各日野川ニ入ル、

物産ハ諸礦物奉書紙蚊幘漆烏子紙等ナリ、

加賀國

西南ハ越前ニ界シ東ハ飛驒越中ニ連リ北ハ能登ニ正接シ西北ハ海ニ瀕ス白山東南隅ニ聳エ、

山脈左右ニ分走ス國中四郡アリ、

金澤ハ北國ノ一大都會ニシテ城市ノ殷富尾張ノ名古屋ニ亞ク安宅ハ梯川ノ口ニ在リ美川ハ

手取川ノ口ニ在リ金石ハ犀川ノ口ニ在リ皆泊

舟ノ地タリ手取川ハ白山ニ發源シ中央ノ諸水

ヲ合セ漸ク大河トナリ美川ニ至リ海ニ朝ス諸

川大聖寺川一名界川共ニ大日山ノ麓ニ發源シ梯川

ハ安宅港ニ注キ大聖寺川ハ越前ノ境ニ流シ鹽

飛驒加賀ノ境ニ亘リ白椿、文珠、吉野、經カ岳ノ諸山ハ國中屏立ス、

日野川ハ近江ノ境ナル山間ヨリ出テ北流シテ

足羽川ト會シ、福井ノ西ニ至リ、九頭瀧川ニ合シ、

一大河トナリ、阪井ノ港ニ注ク、足羽川ハ源ヲ今

立郡ノ山谷間ニ發シ、九頭瀧川ハ美濃ノ州界ヨ

リ出テ、共ニ福井ノ城市ヲ夾ミ、北流シテ、各日野

川ニ入ル、

物産ハ諸礦物、奉書紙、蚊幘、漆、烏子紙等ナリ、

加賀國

西南ハ越前ニ界シ、東ハ飛驒、越中ニ連リ、北ハ能

登ニ正接シ、西北ハ海ニ瀕ス、白山東南隅ニ聳テ、

山脈左右ニ分走ス、國中四郡アリ、

金澤ハ北國ノ一大都會ニシテ、城市ノ殷富尾張

ノ名古屋ニアク、安宅ハ梯川ノ口ニ在リ、美川ハ

手取川ノ口ニ在リ、金石ハ犀川ノ口ニ在リ、皆泊

舟ノ地タリ、手取川ハ白山ニ發源シ、中央ノ諸水

ヲ合セ、漸ク大河トナリ、美川ニ至リ、海ニ朝ス、梯

川大聖寺川一名界川共ニ大日山ノ麓ニ發源シ、梯川

ハ安宅港ニ注キ、大聖寺川ハ越前ノ境ニ流シ、鹽

屋浦ニ至リ海ニ入ル犀川ハ三方岳ノ北麓ニ出
テ、淺野川ハ醫王山ヨリ發源シ、金澤ノ城市ヲ夾
ミ、并ニ西北流シテ海ニ注ク
白山ハ北陸第一ノ高山ニシテ、越前、美濃、飛驒ニ
跨リ、其高峻富士山ニ亞ク、釋迦岳、大日山、妙法山、
笈嶽ハ前面ニ群列ス、三方岳、醫王山ハ越中ノ境
ニ峙テ、山脈北ニ赴キ、粟藪峠、三國山ニ連ル、
物産ハ、諸礦物、紙、絹、陶器等ナリ、

能登國

東南越中、加賀ニ接シ、餘ハ海ニ面ス、國中四郡アリ

東南越中、加賀ニ接シ、餘ハ海ニ面ス、國中四郡アリ、
地勢加越諸嶺ノ餘脈北海ニ斗出シテ半島ヲナ
ス、東面一大灣ヲ抱ク、七尾ノ入江ト云フ、能登島
其内ニ横ハリ、所口港南岸ニ在リ、珠洲崎北方ニ
斗出シ、小木、宇出津ノ二港ハ其南ニ在リ、福浦輪
島ノ兩ハ西岸ニ瀕ス、福浦殊ニ盛ナリ、
國中ノ河細流多ク、其中羽咋、神代ノ二川ヲ較大
ナリトス、羽咋川ハ鷹爪山ノ麓ニ發シ、邑知瀉ノ
末流ヲ受ケ海ニ入ル
物産ハ、諸礦物、漆器等ナリ、

越中國

東ハ越後信濃ニ連リ南ハ飛驒ニ接シ西ハ加賀能登ニ界シ北方ハ海水灣入ス立山ノ山脈東南ニ重疊シ其沿海ノ地稍平坦ナリ國中四郡アリ射水川ハ飛驒ヨリ來リ北流シテ小矢部川ヲ合セ新港ニ注ク小矢部川ハ源ヲ礪波郡ノ大門山ニ發シ東北ニ流レテ射水川ニ合ス神通川ハ上流ヲ宮川ト云フ亦飛驒ヨリ來リ富山ノ城市ノ西ヲ經テ東岩瀨港ニ注ク常願寺黒部ノ二水ハ神通川ノ東ニ在リ并ニ源ヲ立山迤北ノ山間ニ

發シ西北流シテ海ニ入ル其他早月片貝等ノ諸水アリ

立山ハ白山ニ亞ク高山ニシテ劍岳其北ニ聳テ藥師岳朝日山ノ諸嶺ト連續シテ飛驒信濃越後ノ國境ヲ擁ス礪波山一名俱利伽羅峠ハ加賀ノ界ニ跨リ其脈水無峠金剛堂ニ連ル夫婦山祖父岳牛岳袴腰山ハ皆高峻ナリ物産ハ茶紙魚類諸礦物等ナリ

越後國

東ハ岩代上野ニ界シ東北ハ羽前ニ接シ西北海

ニ枕ミ西南ハ越中、信濃ニ隣リ國中七郡アリ、
地勢郡山東西南ノ三面ヲ圍繞シ、氣候烈寒ナリ、
全國土地ノ廣大ナルヲ以テ上中下ノ三部ニ分
ツ、上越後ト稱スル者ハ頸城郡ニシテ、魚沼、古志、
刈羽、三島ノ四郡ヲ中越後トシ、下越後ハ蒲原、岩
船二郡ノ地ナリ、南境ハ越中ニ接スル海岸ニ親
不知ノ險隘アリ、北方羽前ニ近キ海上ニ粟生島
アリ、
新潟ハ五港ノ一二居リ、外船常ニ輻輳シ、北陸第
一ノ都會ニシテ、長岡、新發田、柏崎、高田等ハ國中

ノ名邑ナリ、

信濃川一名千曲川源ヲ信濃ニ發シ、魚沼川等ノ衆流

ヲ合セ、國ノ中央ヲ貫キ、北流シテ新潟ニ至リ、海

ニ入ル、鎧瀉、田瀉、大瀉ノ三湖ハ其水相連リ、末流

信濃川ニ會ス、魚沼川ハ三國峠ヨリ出テ亦信濃

川ニ入ル、阿賀川ハ岩代ニ發源シ、福島瀉ノ下流

ヲ併セ、松崎港ニ注久、荒川ハ羽前ヨリ來リ、西流

シテ海ニ入ル、關川ハ信濃ニ發シ、高田ノ東ヲ過

キ西北ニ流レ、今町港ニ瀉久、姫川ハ信濃ヨリ出

テ、糸魚川ニ至リ、海ニ入ル、

燒山、妙高山ハ南境ニ跨リ、山脈蜿蜒シテ苗場山、三國峠ニ連ル、駒力岳、八海山、守門岳、五劔谷、御神樂岳ハ東境ニ屏列シテ、上野、岩代ノ域ヲ限ル。朝日山ハ羽前ノ境ニ峙テ、其脈飯豊山ニ連ル。彌彦山、角田山、米山ハ海岸ニ峙テ、八石山、升形山中ノ岳、菅名岳等ノ諸嶺ハ國中ニ散峙セリ。物産ハ、諸礦物、越後縮石、腦油等ナリ。

佐渡國

越後新瀉ノ西方ニ在ル北海中ノ一孤島ニシテ、國中三郡アリ

相川ハ西岸ニ在リテ島中ノ一都會ナリ、地形南北ニ長ク南岸ヲ前濱ト云フ越後ト對ス北岸ヲ海府ト云フ海水左右ヨリ灣入ス東ヲ夷濑ト云フ、遙ニ羽後ト對ス、西ヲ真野ノ入江ト云フ、金北山、金剛山、檀特山等并ニ國ノ中央ニ聳エ、其山間ニ金銀鑛多ク、今現ニ二十二坑アリ、國府羽茂ノ諸川ハ共ニ西南流シテ、真野ノ入江ニ灌注ス、物産ハ、金、銀、諸礦物、水晶、瑪瑙、珊瑚、海參等ナリ。

要摘
日本地誌略卷之上終

日本地誌略卷之上

